



MS300-28001

メンバーブレースセット

取付・取扱要領書

この度はTRDメンバーブレースセットをお買い上げいただきありがとうございます。

本書には上記商品の取付け、取扱いの要領について記載してあります。

取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取扱いを実施してください。

なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★ 本商品は未登録車への取付けは出来ません。取付けは車両登録後に行ってください。

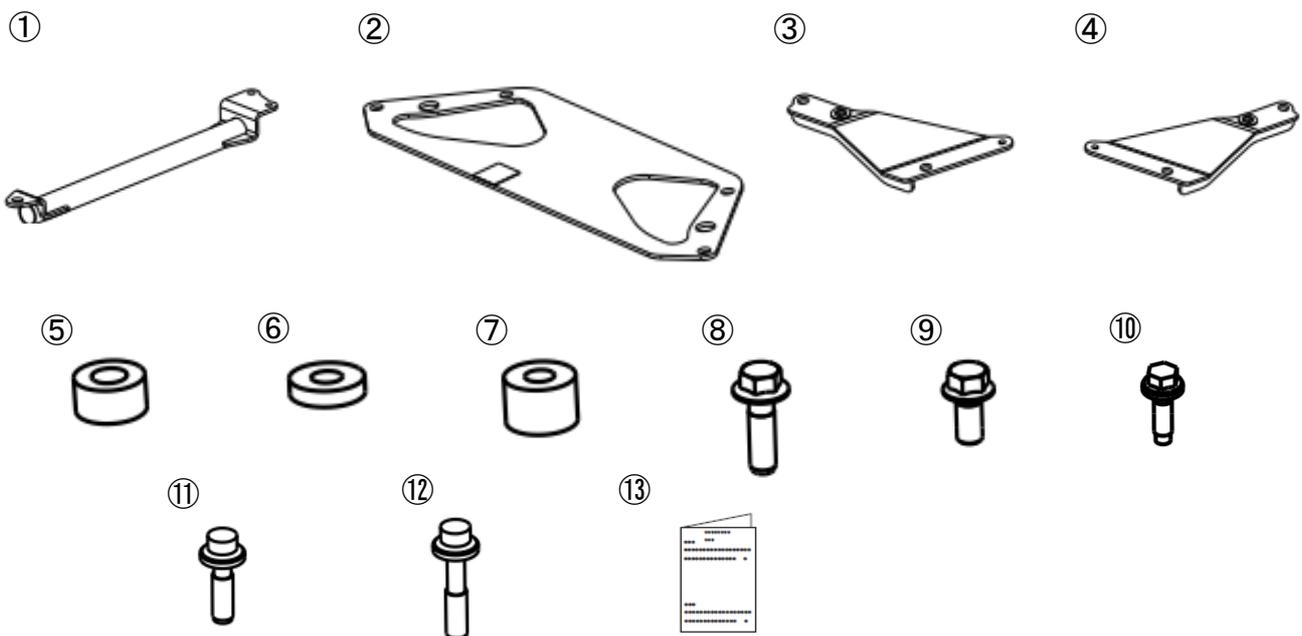
■ 品番・適合車種

品番	適合	型式	年式	備考
MS300-28001	エスティマ	ACR5#W/AHR20W	'16.06~	マイナーチェンジ以降

■ 構成部品

	部品名	数量	備考
①	フロントサスペンションメンバー	1	
②	フロントクロスメンバー	1	
③	リヤサスペンションメンバー RH	1	
④	リヤサスペンションメンバー LH	1	
⑤	スペーサーA	1	D30×H15【HV車専用】
⑥	スペーサーB	2	D30×H7【FRクロスメンバー-FR側用】
⑦	スペーサーC	2	D30×H20【FRクロスメンバー-RR側用】
⑧	フランジボルト	1	M12×L40 P1.25【HV車専用FRサスペンションメンバー-FR側用】
⑨	フランジボルト	1	M12×L25 P1.25【FRサスペンションメンバー-FR側用】
⑩	フランジボルト	2	M8×L30 P1.25【FRサスペンションメンバー-RR側用】
⑪	ボルト(W/WASHER)	2	M12×L45 P1.25【FRクロスメンバー-FR側用】
⑫	ボルト(W/WASHER)	2	M12×L60 P1.25【FRクロスメンバー-RR側用】
⑬	取付・取扱要領書(本書)		本書は大切に保管してください。

■ 構成部品図



■ 取付け、取扱い上のご注意

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと人が傷害を負ったり、物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
	してはいけない行為
	必ずおこなっていただくこと

警告

-  本商品を適合車種以外には使用しないでください。破損や故障により重大事故を招く場合があります。
-  エンジンルーム、マフラーの近くに作業が及ぶ場合、冷めている事を確認して作業を行ってください。熱いままで作業を行うと火傷や思わぬケガの原因になる場合があります。
-  車両より取外したボルト・ナット類を再使用する場合は、サビや劣化を点検して不具合がある場合は必ず新品部品と交換してください。
-  取付けの際は、該当車両の修理書に従い、規定トルクにてボルト・ナット類を確実に締付けてください。締付け不足があると徐々に緩みが発生し、脱落等の重大な事故の原因となる場合があります。

注意

-  本商品の取付け、交換作業は必ず専門の整備工場で行ってください。
-  本商品の取付け、交換は該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
-  本商品を工具でつかんだり、落下させるような乱暴な扱いはしないでください。キズや衝撃により破損や事故の原因となる場合があります。
-  部品の取付け、交換の締付け作業時にインパクトレンチは絶対に使用しないでください。破損や事故の原因となる場合があります。
-  取付け、修理、交換の際は、トルクレンチを使用して規定トルクを厳守してください。破損や事故の原因となる場合がありますので、十分に注意して作業を行ってください。
-  装着後は、該当車両の修理書に従いヘッドライト光軸等、各種の再設定、調整、確認を実施してください。

■ 取扱い上のご注意 （ご使用になるお客様へ）

-  本商品には十分な強度、耐久性を持たせてありますが保管状態や走行によっては故障が起こる可能性があります。保管や走行、取扱いに際しては十分にご注意ください。
-  急発進・急制動・急旋回などの無理な走行や乱暴な運転はしないでください。製品に過剰な負担がかかり、損傷・故障の原因となるばかりでなく重大な事故を誘発する原因になりますので絶対にお止めください。
-  本商品は舗装路での走行を想定しています。悪路などを走行する際は安全な速度で走行してください。
-  装着後に衝突等の強い衝撃を受けた場合は直ちに使用を中止して取付け販売店にて点検してください。
-  走行中に異常な振動や異音を感じたら直ちに安全な場所に停車して、取付け販売店にご連絡ください。そのまま走行を続けると重大な事故や破損の原因となる場合があります。

■本商品は1年・20,000Kmの保証を実施いたします。（1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで）
 ※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

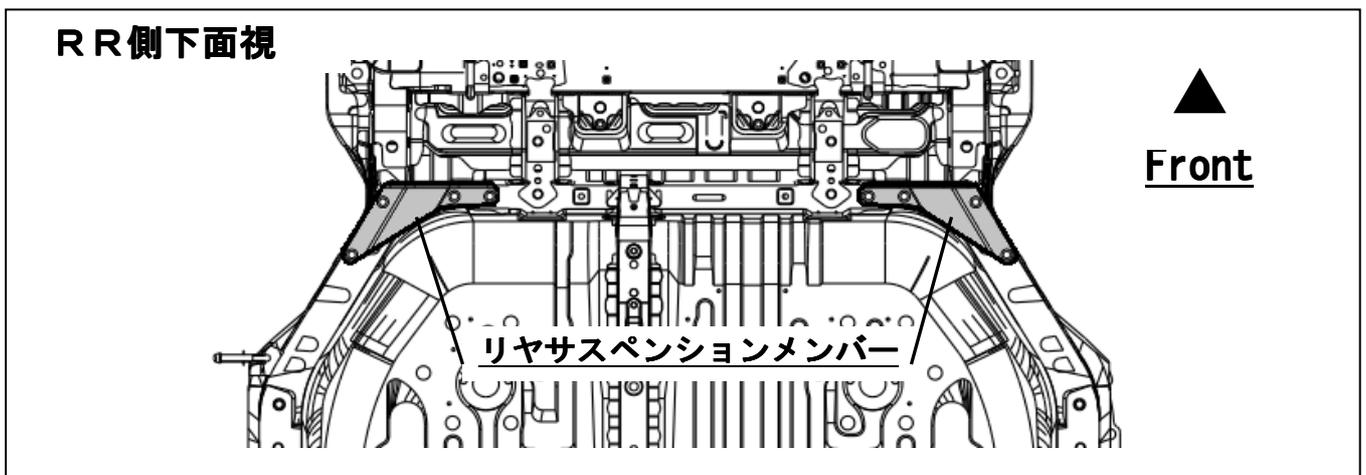
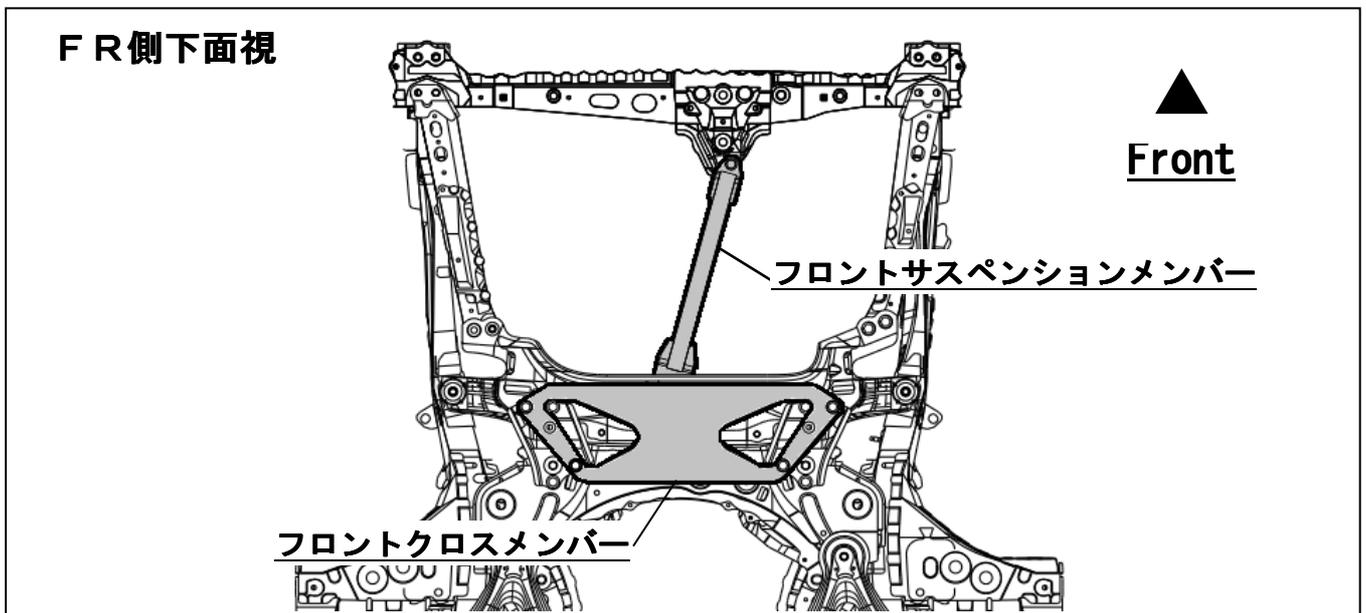
■目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図	1
2. 取付け・取扱いご注意	2
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図	3
4. 取付け要領	4～6
5. 締付トルク一覧表、取付け後の確認・点検	7

■取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・一般工具
- ・トルクレンチ

■取付構成図

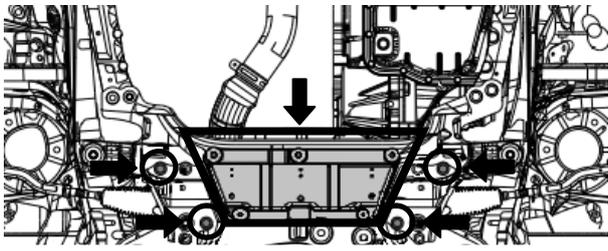


■メンバーブレースセットの取付け要領

* 該当車両の修理書(トヨタ自動車株発行)に従い、本書の注意事項をまもって作業してください。

□メンバーブレースの取付け準備

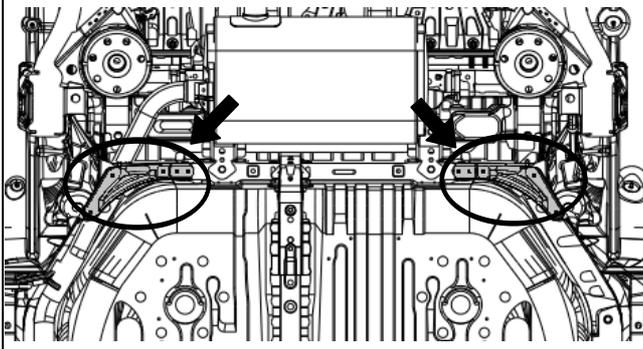
図1 ▲Front



- (1) 該当車両の修理書(トヨタ自動車株発行)に従い、車両からエンジンアンダーカバー及び、FRサスペンションメンバー取付ボルト4本を取外す。

取外したエンジンアンダーカバー・クリップ及び、FRサスペンションメンバー取付ボルトは、再使用しません。

図2 ▲Front



- (2) 該当車両の修理書(トヨタ自動車株発行)に従い、RRサスペンションメンバーブレースRH/LHを取外す。

⚠ 注意

取外したRRサスペンションメンバーブレース取付ボルト左右各4本は、後作業で再使用しますので、必ず保管してください。

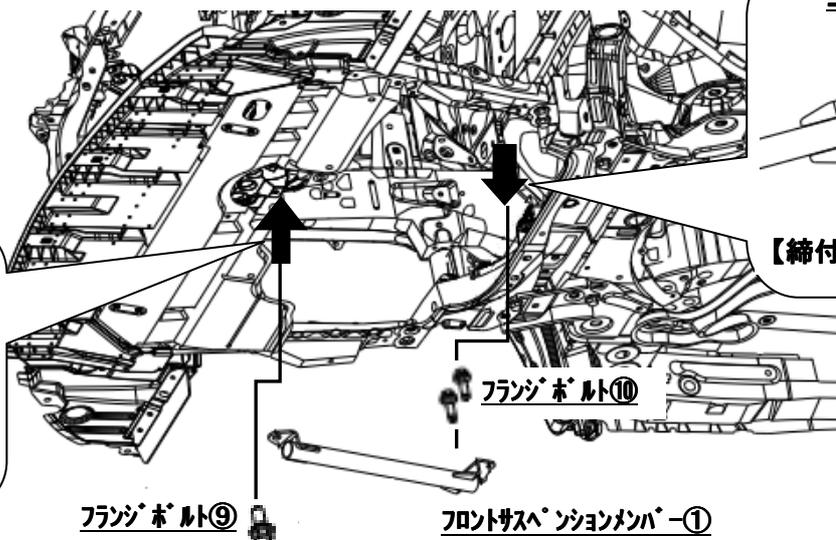
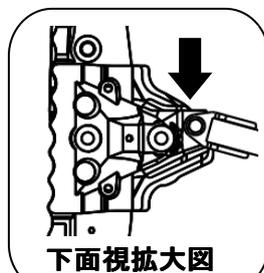
取外したRRサスペンションメンバーブレースは、再使用しません。

□フロントサスペンションメンバー取付け(ガソリン車)

- (1) 図3のように、フロントサスペンションメンバー①FR側をフランジボルト⑨を使用して仮締めで車両に取付ける。
- (2) 図3のように、フロントサスペンションメンバー①RR側をフランジボルト⑩を使用して規定トルクで締付ける。
【締付トルク：32N・m】

図3

◀ Front



上面視拡大図

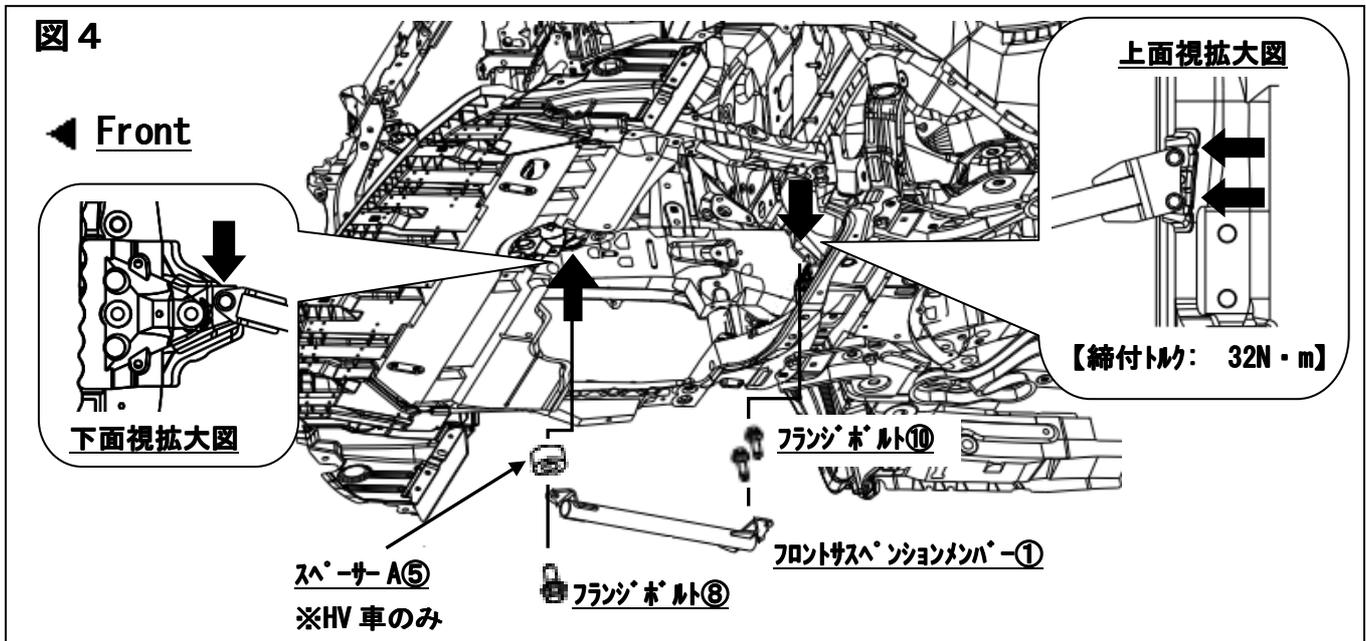
【締付トルク：32N・m】

⚠ 注意

HV車へのフロントサスペンションメンバー①の取付けは、構成部品が異なります。
HV車への取付けは、次頁5ページの取付要領に従って取付けを行ってください。

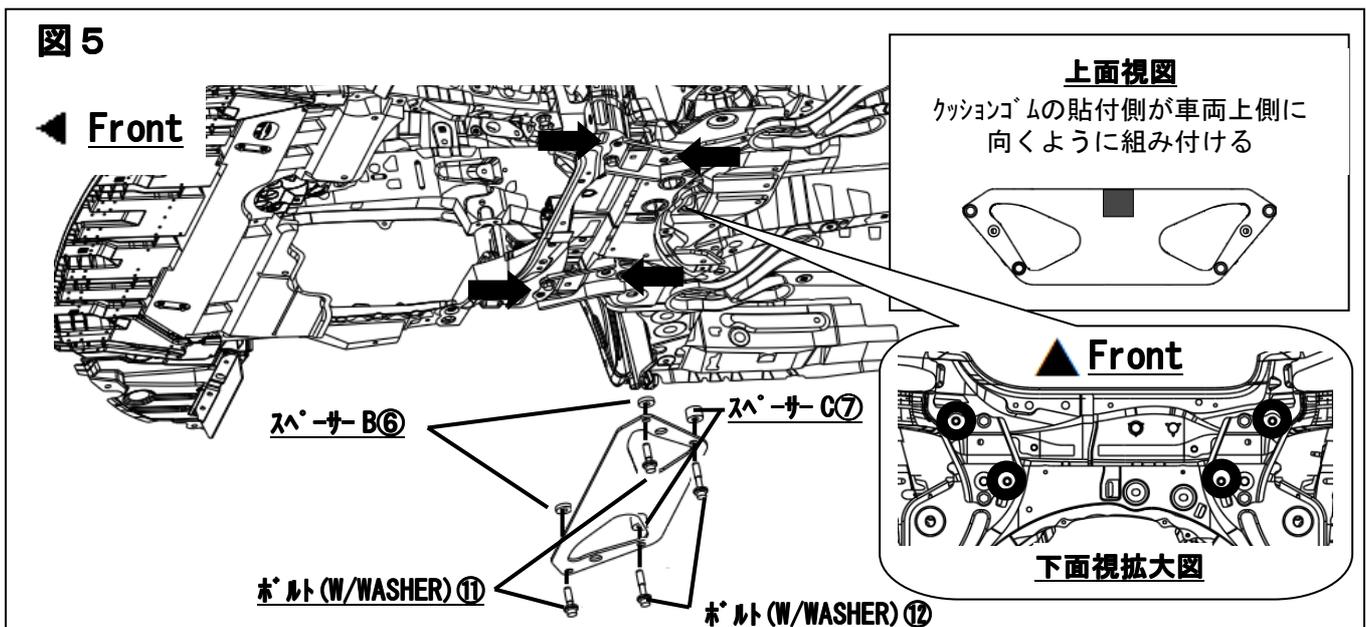
□フロントサスペンションメンバー取付け(HV車)

- (1) 図4のように、フロントサスペンションメンバー①FR側に、スペーサーA⑤とフランジボルト⑧を使用して仮締めで車両に取付ける。
- (2) 図4のように、フロントサスペンションメンバー①RR側に、フランジボルト⑩を使用して規定トルクで締付ける。 **【締付トルク：32N・m】**



□フロントクロスメンバー取付け

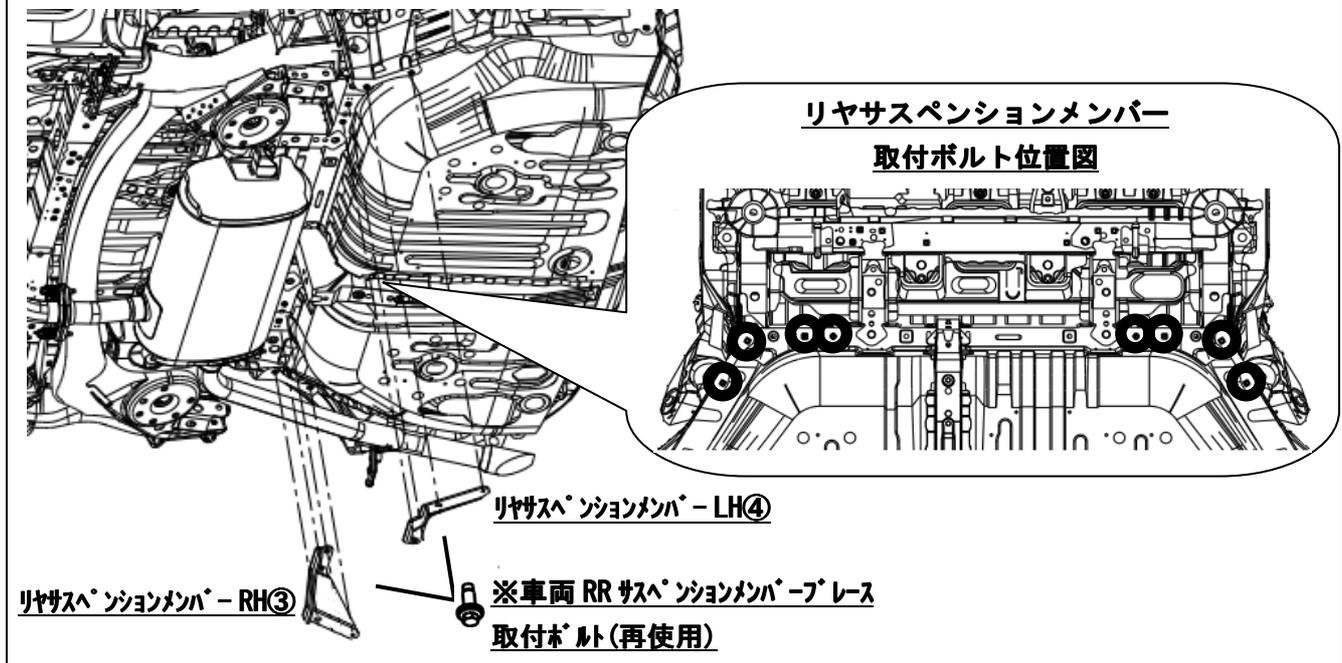
- (1) 図5のように、フロントクロスメンバー②FR側2箇所にてスペーサーB⑥とボルト(W/WASHER)⑪を使用して仮締めで車両に取付ける。
- (2) 図5のように、フロントクロスメンバー②RR側2箇所にてスペーサーC⑦とボルト(W/WASHER)⑫を使用して仮締めで車両に取付ける。



□リヤサスペンションメンバー取付け

(1) 図6のように、リヤサスペンションメンバーRH/LH③④を取付け準備作業(2)で車両から取外したRRサスペンションメンバーブレース取付ボルトを使用して、仮締めで取付ける。

図6

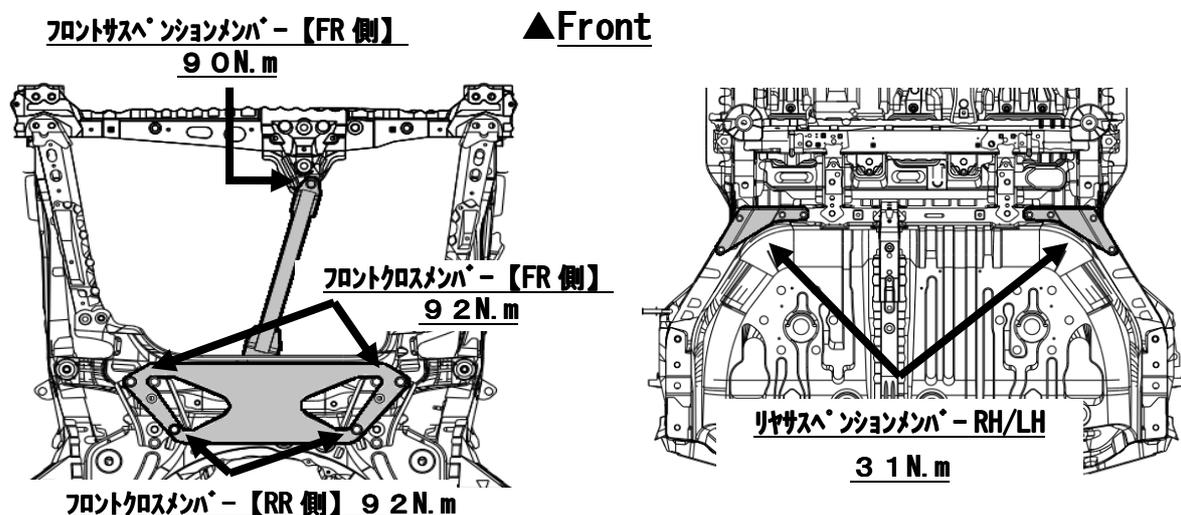


□メンバーブレース取付ボルトの本締め

(1) 車両をタイヤが接地した状態(1G)で、図7を参照してメンバーブレース取付け部を規定トルクで本締めする。

締付け部位	構成部品 No.	締付トルク	本数
フロントサスペンションメンバー【FR側】	⑧/⑨	90 N.m	1本
フロントクロスメンバー【FR側】	⑪	92 N.m	2本
フロントクロスメンバー【RR側】	⑫	92 N.m	2本
リヤサスペンションメンバーRH/LH	車両ボルト(再使用)	31 N.m	8本

図7



メンバーブレースセット締付トルク一覧表

締付け部位	部品 No.	締付トルク	本数
フロントサスペンションメンバー【FR側取付ボルト】	⑧／⑨※	90 N.m	1
フロントサスペンションメンバー【RR側取付ボルト】	⑩	32 N.m	2
フロントクロスメンバー【FR側取付ボルト】	⑪	92 N.m	2
フロントクロスメンバー【RR側取付ボルト】	⑫	92 N.m	2
リヤサスペンションメンバーRH/LH取付ボルト	車両ボルト (再使用)	31 N.m	8

※フロントサスペンションメンバー取付ボルト⑧／⑨はHV車とガソリン車で構成部品が異なります。

⑧HV車用 ⑨ガソリン車用

■ 取付け後の確認・点検

- ・取付け作業後は、試走を行い取付け各部のボルトの緩みや異音・干渉が無いことを確認する。
 - ・車両装着後は、定期的に取り付け部の締付け確認・点検を行う。
- ※定期点検時やシーズンチェック時などに行ってください。